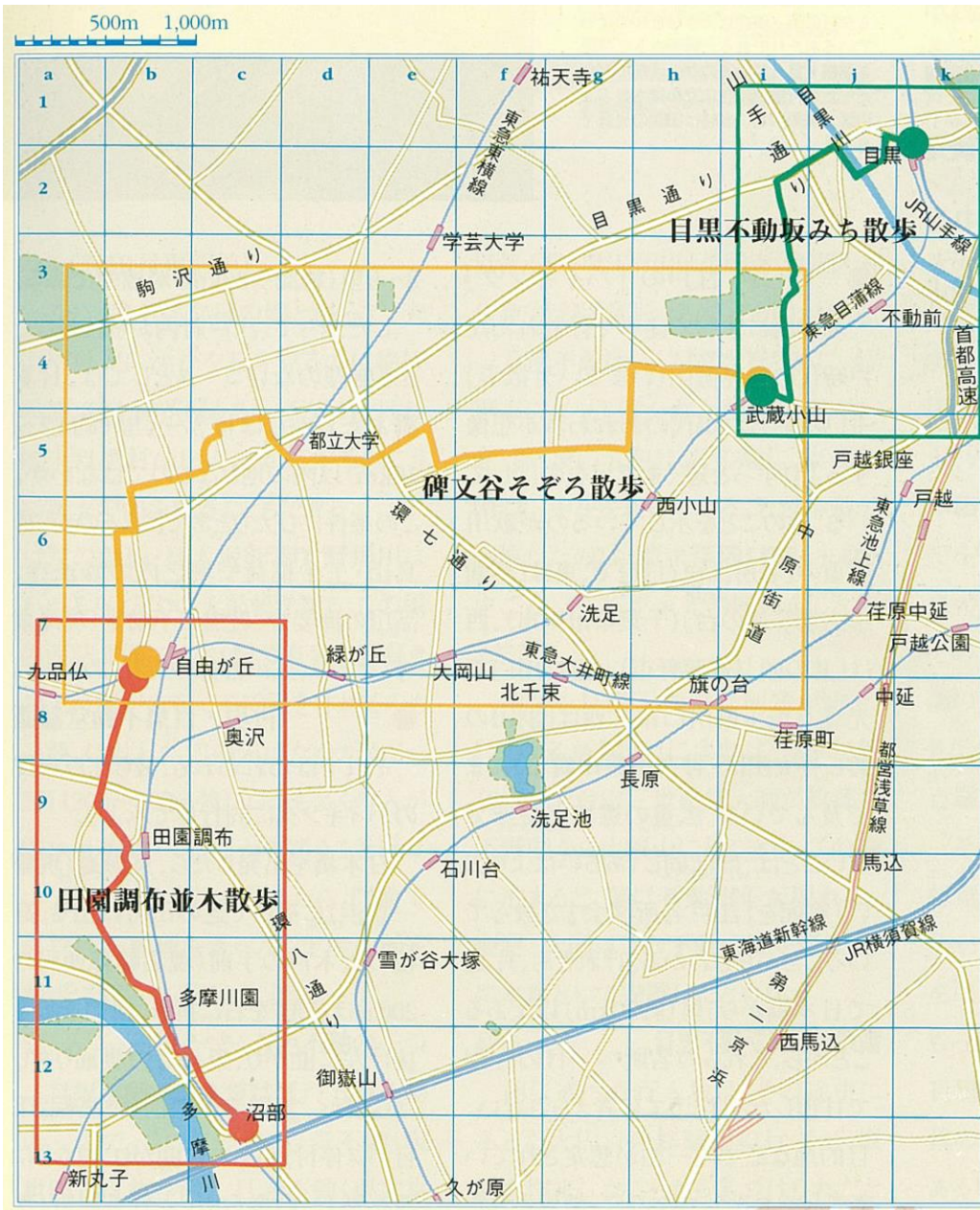


12 目黒田園調布コース 目黒駅—沼部駅 12.1km

江戸のむかしから親しまれた行楽コースをたどる

江戸中期、町人たちがその経済的な力を貯え娯楽への欲求が増すにつれ、彼らの行楽は市中から近郊へ、信仰と物見遊山を兼ねて行われるようになった。古い歴史をもち、美しい自然に恵まれ、由緒ある寺社の多い目黒は、そうした人々にとって恰好の行楽地だった。当時は、目黒不動や祐天寺、さらには碑文谷の円融寺まで足をのばすのが、日帰りのハイキングコースの定番だったという。江戸町人にならって行人坂から目黒不動へといたる目黒不動坂みち散歩、江戸中期に靈験あらたかな仁王様として参詣者を集めた円融寺などの古刹をめぐる碑文谷そぞろ散歩、田園調布の潇洒な街並みを抜けて多摩川の自然美を堪能する田園調布並木散歩と、江戸の人々にならって参詣と行楽の小旅行をしてみよう。



※掲載内容は平成8年3月時点のものです。

12-a 目黒不動坂みち散歩 目黒駅—武蔵小山駅 3.0km



※掲載内容は平成8年3月時点のものです。

12-b 碑文谷そぞろ散歩 武蔵小山駅—自由が丘駅 5.8km



※掲載内容は平成8年3月時点のものです。

12-c 田園調布並木散歩 自由が丘駅—沼部駅 3.3km



※掲載内容は平成8年3月時点のものです。